

平和祈念像の制作者・北村西望と 北区彫刻家の系譜

～吉田三郎、池田勇八、北村治禱、川崎普照～



1



2 北村西望《平和祈念像1/20原型》

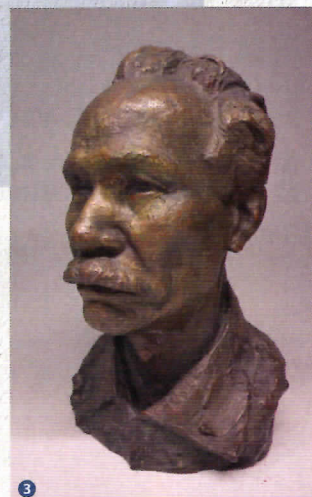
2 北村西望 制作風景

3 吉田三郎《北村西望像》

4 池田勇八《トキノミノル号》

5 北村治禱《妖精I》

6 川崎普照《春愁》



3



4



5



6

2025.7.26 [土] — 12.21 [日] 10:00~17:00

休館日 月曜日(祝日・休日の場合は直後の平日)

会場 北区飛鳥山博物館 3F 飛鳥山アートギャラリー (東京都北区王子1-1-3)

JR京浜東北線「王子」駅南口 徒歩5分／東京メトロ南北線「西ヶ原」駅 徒歩7分

東京さくらトラム「飛鳥山」停留場 徒歩4分／北区コミュニティバス「飛鳥山公園」停留所 徒歩2分

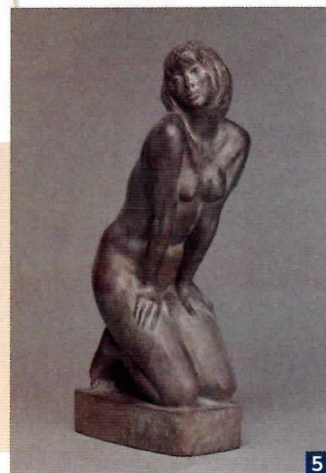
主催:公益財団法人 北区文化振興財団 共催:東京都北区 監修:土方浦歌

お問い合わせ: (公財) 北区文化振興財団 ☎03-6338-5711 休館日のお問い合わせ: 飛鳥山博物館 ☎03-3916-1133

入場無料

北村西望^{せいぼう}※1の代表作《平和祈念像》——原爆犠牲者の冥福を祈り、世界平和を願うこの象徴的な像の背景にある構想記録が、昨年北区で新たに発見されました。

戦後80年という節目を迎える本年、ギャラリー第1室内では、平和祈念像制作の背景や軌跡を、西望の彫刻作品や構想資料とともにご紹介します。第2室では、西望を起点に吉田三郎※2、池田勇八※3、北村治禧^{はるよし}※4、川崎普照^{ひろてる}※5といった北区に在住していた彫刻家の関係や作品をご紹介します。



1 北村西望《平和祈念像試作》 2 北村西望《将軍の孫》 3 池田勇八《母子情溢》
4 北村治禧《朝》 5 川崎普照《ひかり》 6 西望の書「至誠通天」※吉田三郎旧蔵

新発見資料

平和祈念像を大きな像とする意義や、裸体表現への批判に対する考え、平和への願いなどが記された長崎市役所宛ての手紙の下書き。

※個人蔵



- ※1 北村西望 … 筋骨逞しい男性像を得意とした彫刻家。1916年から1953年まで北区上中里や西ヶ原にアトリエ兼住居を構え、西ヶ原では長崎平和祈念像の構想も練る。官展審査員・名誉会長としても活躍し、日本芸術院会員や文化勲章受章者となった。晩年、北区名誉区民にも選ばれている。
- ※2 吉田三郎 … 写実に優れ、男性像を得意とした彫刻家。西望とは東京美術学校の同級生として共に学び、刺激し合いながら技を高めた仲である。北区美術会も共に立ち上げた。
- ※3 池田勇八 … 馬の彫刻を得意とし、「馬の勇八」の異名をもつ彫刻家。西望とは彫刻研究会「八手会」や、西ヶ原にあった彫刻研究所「曠原社」を共に立ち上げ、切磋琢磨した仲である。
- ※4 北村治禧 … 確かな写実力を土台に、女性像を得意とした彫刻家。西望の長男で、平和祈念像制作時には助手として参加。親子で北区名誉区民である。
- ※5 川崎普照 … 精密な造形力を土台に、人体美を追求した彫刻家。西望や治禧とは、日彫会や北区美術会を通じて交流があり、治禧とは北区の彫刻展「北彫展」を共に立ち上げた。

北区飛鳥山博物館 3F 飛鳥山アートギャラリー

(東京都北区王子1-1-3)

※飛鳥山公園に隣接して有料駐車場があります。

〈アクセス〉

- JR京浜東北線「王子」駅南口……………徒歩5分
- 東京メトロ南北線「西ヶ原」駅……………徒歩7分
- 東京さくらトラム「飛鳥山」停留場……………徒歩4分
- 北区コミュニティバス「飛鳥山公園」停留所……………徒歩2分



(仮称)彫刻アトリエ館公開見学会

かつて北村西望が長崎の平和祈念像の構想をした地である「(仮称)彫刻アトリエ館」を限定公開します。

会期:2025年10月4日(土)～10月13日(月・祝)

会場:(仮称)彫刻アトリエ館 (東京都北区西ヶ原1-16-7)

事前申込制

※詳細はホームページをご覧ください▶

